旅の準備と現地での楽しみ方

同封の「今回の旅行についてのご案内」とあわせてお読みください。

1　訪問地の気候と服装

今回のご旅行では、暑い内陸部から海風の吹くケープタウンまで、気候の異なる地域を訪れます。夏の服装を中心に、長袖や上着を重ねて調整できるようにご準備ください。同じ日でも、日中の観光、朝晩の外出、冷房の効いた車内では必要な服装が変わります。

訪問地	10月下旬の気温目安
プレトリア／キンバリー	15〜28℃／13〜30℃
ビクトリア・フォールズ	21〜34℃
ケープタウン	13〜21℃

※同封のご案内に記載した例年の平均気温です。旅行期間中の予報ではありません。

【プレトリア・キンバリー】
日中は半袖や薄手の長袖を基本に、朝晩の涼しさに備えて羽織ものをお持ちください。観光中に脱いだ上着を入れられる、軽い手提げやリュックがあると便利です。

【ビクトリア・フォールズ・チョベ周辺】
日中は暑さを感じるため、風通しのよい夏服をご準備ください。帽子、サングラス、日焼け止め、水筒を観光用バッグに。サファリではベージュやカーキなど落ち着いた色の服が便利です。滝の散策には雨具と、カメラやスマートフォンを水しぶきから守る袋をご用意ください。

【ケープタウン・喜望峰周辺】
他の訪問地より涼しく、強風時には日中でも肌寒く感じます。長袖にブルゾンなど風を防ぐ上着を組み合わせ、必要に応じてカーディガンやストールで調整してください。上着はスーツケースの奥にしまわず、取り出しやすくしておくと便利です。

2　観光用バッグに入れておきたいもの

目的	携行品の例
日差し・雨・砂埃	帽子、サングラス、日焼け止め、雨具 防水用の袋、マスクまたはスカーフ
体調管理・衛生	常備薬、酔い止め、虫刺され用の塗り薬 ガスなしタイプの虫除け、ティッシュ、ウェットティッシュ
観察・撮影／水分補給	双眼鏡、カメラ、水筒 朝晩や冷房対策の羽織もの

足元は履き慣れたスニーカーやウォーキングシューズをお勧めします。双眼鏡は動物観察に便利です。虫除けや健康面の詳しいご案内は、本誌の「マラリアについて」もご確認ください。

旅の準備と現地での楽しみ方

ブルートレインの2泊を快適に楽しむために

3　乗車前の荷物の準備

2泊分の身の回り品を入れるバッグを、別にご用意ください。
第3・4日目に宿泊するブルートレインでは、スーツケースはキャビンへ持ち込まず、荷物車でお預かりします。車内で使うものを、乗車前に小さなバッグへおまとめください。

着替えだけでなく、夕食用の服と靴、常備薬、洗面用品、眼鏡、充電器なども忘れずに。日中の服装と夕食の装いを分けて考えると、準備がしやすくなります。貴重品と、下車前に必要なチップの現金も手元で管理してください。

4　日中と夕食のドレスコード

場面	服装の目安
日中・朝食・昼食	スマートカジュアル。男性は襟付きシャツ、ジャケットなど。女性はブラウスとスカートまたはパンツなど。短パン、ビーチサンダル、スポーツウェアなど、過度にカジュアルな服装はご遠慮ください。
夕食	男性はジャケットにネクタイを着用。女性はドレッシーなワンピースやドレスなど、エレガントな装いをご用意ください。
夕食時の足元	男性は革靴や、黒・茶など落ち着いた色のウォーキングシューズ。女性はパンプスや上品なタウンサンダルなど。カジュアルなスニーカーは避けてください。

観光用の服と靴だけで済ませず、列車での夕食に合わせた一組をご準備ください。車内には空調が完備されていますが、肌寒く感じることもあります。食事やラウンジでの時間にも使える、カーディガンやストールがあると安心です。

5　客室・飲み物・チップについて

【客室の設備】
デラックススイートはシャワーのみで、バスタブはありません。トイレ、洗面台、セーフティーボックス、無料Wi-Fiがあり、専属バトラーが24時間対応します。夜はバトラーがベッドを整えます。シャンプー、リンス、ボディソープ、ドライヤー、ハンドタオルは備え付けられています。

【食事と飲み物】
食事やラウンジで楽しむアルコールを含むドリンク類は、一部の銘柄を除き料金に含まれています。飲料水も適時もらえますので、水筒があると便利です。

【チップ】
下車前に、お一人60米ドル（2泊分）の現金をチップボックスへお入れください。お買い物用の現金とは別に取り分けておくと、下車時に慌てずに済みます。

旅の準備と現地での楽しみ方

現金の使い分け・飲み物の予算・お土産

6　通貨・両替と支払いの準備

日本円と米ドルの現金を、小額紙幣を中心にご用意ください。南アフリカでは、現地で日本円をランドに両替して使用します。ジンバブエ、ザンビア、ボツワナでは、同封のご案内のとおり米ドルを使用する予定です。

現金は、チップ用とお買い物用に分けてご準備ください。
列車のチップ用にお一人60米ドルを取り分け、そのほかに米ドルの小額紙幣をご用意ください。カードはVisaまたはMastercardをお勧めします。利用可否を店舗で確認し、現金も携帯してください。

換算目安：1ランド＝約10円／1米ドル＝約160円（同封のご案内・2026年10月8日現在）。実際の両替では、レートや手数料によって受取額が異なります。

買い物の際は、表示が米ドルなのか現地通貨なのか、支払う前に確認してください。少額の買い物では小額紙幣が便利です。両替後の紙幣はその場で確認し、レシートがあれば保管しておきましょう。

7　飲み物の予算の目安

南アフリカでの参考価格	ランド	日本円の目安
ソフトドリンク（スーパー等）	15〜25	約150〜250円
ビール（レストラン等）	35〜60	約350〜600円
カプチーノ（カフェ等）	35〜45	約350〜450円

※価格は参考の目安です。店舗やホテルによって異なります。上記の円換算は1ランド＝約10円で計算しています。

8　旅の思い出に、お土産選び

【南アフリカ】
手軽なお土産にはルイボスティーがお勧めです。ワインがお好きな方には南アフリカワイン、記念の一品には布製品なども。重さや割れやすさを考え、帰国まで持ち運びやすいものをお選びください。

【ビクトリア・フォールズ周辺・サファリの売店】
木彫りの動物、色鮮やかな布を使ったバッグ、編みカゴなどが旅の思い出になります。手作りの品は形や仕上がりが異なりますので、実物をよく見てお選びください。動物の牙・骨・毛皮などを使った製品は、購入前に添乗員へご相談ください。

【ブルートレインの記念グッズ】
車内のブティックでは、列車のロゴをあしらった記念品も楽しみの一つです。気になる品がありましたら、取扱商品や価格を車内でご確認ください。